

# 会 報 な か さ と

E-mail nakasatokouryusenta@net1.jway.ne.jp

中里学区コミュニティ推進会  
 発行責任者 石川 諒一  
 編集事務局 皆川 汪  
 T E L 0294-70-8005

中里学区人口 H29.11.1 現在  
 世帯数 480  
 総人口 1174  
 男 569 女 605



今年も玄関先を彩って文化祭を盛り上げて頂きました。  
 大津光子さん、大津満夫さん、後藤 健二さん作です



## ふれあい祭り・第40回文化祭が開催された

平成29年11月3日(金)、4日(土)に渡り、ふれあい祭り・第40回の文化祭が行われました。また、3日(金)は中里中学校の体育館で澄水祭も行われ、小・中学生の学習発表、合同演奏、部活動紹介、フアッションショーが紹介されました。小・中学生全員の合唱「この星に生れて」「歌よ ありがとう」から始まり、この日のために練習をした、落語・英語劇・能楽発表で会場は大きな盛り上がりでした。最後を締めたのは、中学3年生のフアッションショーで大爆笑と拍手で終わった。

文化祭には、今年も21のサークルと個人の部からの256点の多様な作品の展示があり、見学者の目を楽しませていただいた。特に、今回は日展(日本美術展覧会)入賞者で中里学区出身者の、会沢 文朗氏(中深荻町)、渡辺 信一氏(下深荻町) 2名の絵画特別展示が行われ多くの見学者を迎えることが出来ました。

個人出展の部では、今回写真作品の応募が多数あり、文化部の役員が工夫をして展示していたのが印象的であった。



・渡辺 信一氏(下深荻町出身)

・会沢 文朗氏(中深荻町出身)

両氏それぞれの「薔薇」の力作と、会沢氏の「稲実る頃」と「葡萄のある静物」。渡辺氏は「花籠」と「越後駒ヶ岳」の各3点、計6点を展示。

## 日展入賞者の作品コーナー



今年度の澄水祭のテーマは「キラリ! なかさとっ子 ☆ ~輝け! 一人一人の瞳」発表の演技も各人の瞳が輝いていて、歌声も、台詞音も会場に響きわたっていました。



本当にみんな目が輝いてるね!



中里学区ふれあい祭り

11月3日(金)今年度の祭りは、朝から太陽がキラキラ輝き、この季節にしては暖かな日差しの下ふれあい祭りが中里中

学校の校庭で開催された。舞台の床も宇野貞良前文化部長により新調され、長で軽やかな茨城弁で進行された。今年も昼食には、から揚げ付きのカレーライスが提供され大好評でした。実行委員、体育部、推進委員の皆さんご苦



丹精込めてカレー作り体育部の皆さんご苦勞様  
市役所新採用職員の手伝い紹介する石川会長



小学生全員の国体ダンスでお祭りが開催された！  
中里学区健康づくり推進委員による企画で行われた血管年齢測定も好評で100名の方が受けました。



中里学区ふれあい祭り一般芸能発表



和田事務長の総合司会、カラオケにも急遽参加し身体密着して「麦畑」を熱唱！会場大喝采と爆笑！



お茶席コーナー

毎回恒例で評判のお茶席、お抹茶とお菓子を中心穏やかに頂きました。お茶の飲み方も丁寧に教えてもらいながらお茶碗の回し方、頂いた後の茶碗の拭き方、文様(もんよう)を避けて飲むなど色々な作法がある事もよくわかりました。

抽選コーナー

大人も子供もゲームに参加し各賞品を持ち帰りました。今年度はメダカの販売も好評でした。

ゲームコーナー

多種、多様なゲームが準備され幼児から高齢者まで楽しめました。



洋裁体験コーナー

手差し、レジ袋収納ストッカーを作りました。12名の体験申し込み者があり、それぞれノウハウを習得、簡単に出来ることがわかりました。



ナウパカ大喝采のフラダンス



吟じることが健康の証です



中里吟道会の皆さん熱演

華水木鳴る子会ソーラン踊り



主役は俺だ！里美ソーランが今年も舞って、舞って

